



# 営農情報

第 12 号  
平成26年 8月29日  
(毎月1日、15日発行)  
名取岩沼農業協同組合  
営農部営農企画課  
TEL 022-384-2392

## 適期落水と適期刈取りを行い、良品質米を確保しましょう!!

管内の平均出穂期は8月2日(平年より5日早い)とみられ、出穂後15日間は気温は平年並、日照時間はやや少ない気象経過となり、登熟は平年よりやや遅れて生育しております。

今後の天候が順調であれば、平年より5日程度早く刈取適期となりますので、収穫用機械・乾燥調整施設等を早めに点検・整備を行い、適期刈取りと適正な乾燥調整で良質米生産に取り組んでください。

### ◎落水の目安について

刈取り作業を容易にするため、落水時期を早める傾向にあるようです。早期落水は、整粒歩合が低下するので品質向上のため、排水が良好なほ場では落水時期は出穂後30日から行うようにしましょう。

### ◎適期刈取りは圃場を一巡し、稲穂の黄化割合を確認して刈取りを!!

登熟が進み稲が傾穂しております。品質確保に重要な適期刈取りに向けて、成熟期の正確な判定を確認しておきましょう。

### 《出穂後の積算温度》 刈取適期は約10日間

ひとめぼれ 早限 → 930~ 940℃ (穂の黄化割合 約70%)

●適期 → 1,000~1,050℃ (穂の黄化割合 約85%)

晩期 → 1,170℃前後 (穂の黄化割合 約95%)

ササニシキ 適期 → 1,000~1,060℃ (穂の黄化割合 約85%)

本年参考 (田植が早い水田)		平 年	
出穂始期 (5%)	7月30~31日頃	出穂始期(5%)	8月3~4日頃
出穂期 (50%)	8月2~4日頃	出穂期(50%)	8月7~8日頃
穂揃期 (95%)	8月7~9日頃	穂揃期(95%)	8月10~13日頃

出穂期8月2日を基準とした場合に、今後の天候が順調であれば「9月12~14日頃」に刈取早限~適期になる予想です。

【平年の出穂と気温であれば、出穂期後40~45日頃に積算温度で1,000℃前後となります。】

### 《ひとめぼれ・まなむすめ》の稲穂の黄化割合と刈取適期の目安 (平年)

黄化割合 (籾全体の%)	積算温度 (℃) 目安	刈取の早限・晩限
60~70%	930~940℃	刈取早限
80~90%	1,000~1,100℃	刈取適期
95%以上	1,170℃前後	刈取晩限

※「みやこがねもち」等の晩生品種は、950℃頃が刈取りの早限の目安である。

## ◎刈取適期の目安

### 籾の黄変程度

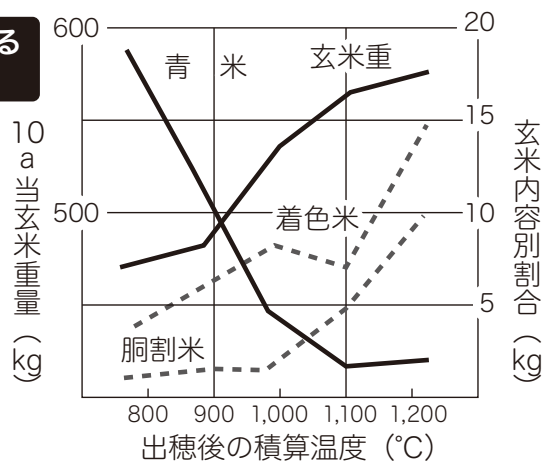
「全もみの90%が黄色になっている。」

「籾の水分23%以下」

「基部に緑色のもみが若干残っている。」



### 積算温度による品質の変化



※高温登熟の場合、籾の充実が悪くなり『乳白米』『胴割米』等の発生が懸念されます。

## 〈平成26年産米の放射性物質検査について〉

宮城県は、本年も国の基準により放射性物質検査を実施して安全が確認されるまで出荷制限されることとなります。

また、検査点数については、宮城県より旧市町村単位で下表のとおり示されておりますのでお知らせ致します。

尚、後日に県普及センター、市、JAでサンプル採取計画等について、収穫が早い地区の代表の方へ依頼することになりますので、ご協力をお願い申し上げます。

名取市	検査計画 6点 (増田町、閑上町、下増田村、館腰村、愛島村、高館村より各1点 予定)
岩沼市	検査計画 6点 (岩沼町、玉浦村より各1点・千貫村より4点 予定)

※JAでは、放射性物質検査が完了して「出荷制限」が解除となり次第、米の買入検査をする予定です。

## 〈お知らせ〉

### 収穫時期の営農センター休日営業について

収穫時期の農繁期対応について、営農センター（農業機械課・購買課）の業務につきましては、下記の通り営業致しますのでご利用下さい。

**営業日・営業時間 午前8時30分～午後5時15分まで (営農センターのみ営業)**

9月20日 (土曜日)	9月28日 (日曜日)	10月12日 (日曜日)
9月21日 (日曜日)	10月 4日 (土曜日)	10月13日 (月曜日・祝)
9月23日 (火曜日・祝)	10月 5日 (日曜日)	10月18日 (土曜日)
9月27日 (土曜日)	10月11日 (土曜日)	10月19日 (日曜日)

※平成26年産米出荷用の「紙袋」は販売しておりません。  
お早めに各支店で確認し準備をお願いします。

**購買課 TEL 022-384-2151**  
**農機センター TEL 022-384-2353**